

教科	学年	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	一年	○要点を捉えて、文章を正しく読み取ること。 ○根拠を明確にし、自分の思いや考えを文章にまとめること。 ○漢字を正しく読んだり書いたりすること。	○文章を正しく読み取る力 ○自分の思いや考えを表現する力 ○日常生活や作文において正しく漢字を使う力	○長文読解の際に、文章の種類によって着目すべき点を繰り返し指導し、丁寧に読み取る力を身に付ける。 ○読み手を意識し、自分の考えを書く学習を設定する。 ○普段から積極的に漢字を使用し、「読むこと」「書くこと」の力の向上を図る。
	二年	○自分の考えが伝わる文章となるように、表現の効果を考えて描写すること。 ○文章と図やグラフを結びつけ、その関係性を踏まえて内容を解釈すること。 ○目的や話題に応じ、必要な情報に着目して文章を構成すること。	○言葉のもつ特性を理解し、表現を工夫する力 ○適切な情報を読み取る力 ○必要な情報を基に、自分の考えを表現する力	○文章を書く学習の中で表現の効果を意識し、言葉の選択をできるようにする。 ○報告書や解説文など様々な文章を読み、情報の整理し、自分の考えをまとめていく時間を設定する。 ○根拠を明確にし、自分の考えを書く学習を設定する。
	三年	○自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。 ○文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること。 ○読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。	○目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にする力 ○表現の仕方を考えたり、資料を適切に引用したりする力 ○目的や意図に応じた表現を確認し、文章全体を整える力	○関心のある事柄で論理的に読み取らせ、自分の考えを書く活動を設定する。 ○論理の展開や根拠の明確さについて、読み手からの助言を踏まえ、文章の良い点や改善点を見いだす活動を設定する。 ○社会生活に必要な手紙や電子メールなどの文書作成において、相手や媒体の特性を考慮して適切に表現する活動を設定する。
社会	一年	○地理的分野、歴史的分野の基礎的知識の定着に関すること。 ○地図、グラフ、資料などを読み取り、考えを表現すること。 ○主体的に調べ、深い学びにつなげようとする。	○基礎的知識を活用して適切に思考・判断する力 ○諸資料を効果的に調べまとめる力 ○興味・関心を高め、主体的に学習に取り組む力	○小テストを実施し、基礎的・基本的な知識の向上を図る。 ○諸資料を読み取る力を向上させ、分かりやすく伝えられるよう表現力の向上を図る。 ○授業導入時に動画などの資料を活用・提示し、授業の目標を設定する。
	二年	○基礎・基本の知識を身に付け、思考力・判断力を向上させること。 ○地図、グラフ、資料などから正確に情報を読み取ること。 ○課題を設定し、主体的に解決しようとする。	○自ら学び調べたことから深く考えようとする力 ○地図、グラフ、資料などの資料の読み取り、まとめる力 ○自ら学び、考えようとする力	○基礎・基本の力を向上させられるよう、1人1台端末を活用し、繰り返し学習を行う。 ○授業内における教材提示を工夫し、資料等から読み取り、調べ学習やグループ学習を通して、まとめる機会を設ける。 ○興味・関心を高められるよう、身近な社会的事象と関連させ、意欲的に取り組む姿勢を身に付ける。
	三年	○地図、グラフなどの諸資料から必要な情報を読み取り、活用すること。 ○今まで学んだ社会的事象を関連付け、現代社会の課題について判断し、議論すること。 ○見通しをもって、主体的に学習に取り組もうとすること。	○基礎学力を高め、発展的な課題に取り組む力 ○基礎的な知識や技能を基に、課題を正しく読み取り、自らの考えを導き出す力 ○自分の考えについて理由や根拠を説明し、分かりやすく伝える力	○地理や歴史、公民で学んだ知識がそれぞれを関連し合っていることを留意し、更に高まり発展するよう指導する。 ○地図、グラフなどの資料を読み取りから、地域ごとの特色を捉える。 ○身近な社会的事象への興味・関心を高め、グループワークで話し合いから深い学びにつなげる。
数学	一年	○基礎・基本的な計算力など知識及び技能に関すること。 ○主体的に学習に取り組もうとすること。	○小数と分数の計算や百分率の課題に取り組む力 ○数量の関係を見いだして課題を解決する力 ○自分の考えについて言語化して課題解決する力	○習熟度別少人数指導を生かし、一斉指導と個別指導とを効果的に活用する。 ○具体的な事象の中から関係のある数量を見いだす活動を取り入れる。 ○単元によって、模型やICT機器等を効果的に活用し、視覚的に理解しやすいような指導を行う。
	二年	○基礎・基本的な計算力など知識及び技能に関すること。 ○主体的に試行錯誤しながら課題に取り組むこと。 ○既習内容を関連付け、深く考え解決すること。	○学んだことを活用ながら課題解決に導く力 ○数と式、図形、データの活用し課題を解決する力 ○体系的に学習し見通しをたて課題を解決する力	○基礎的・基本的な既習内容の定着のため、効果的に復習の機会を設ける。 ○習熟の程度を踏まえながらICT機器を効果的に活用し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫する。 ○筋道を立てて考え、自らの考えを整理ができるよう、思考過程が分かるノートづくりに取り組む。
	三年	○基礎的・基本的事項を定着させ、主体的に学習に取り組もうとすること。 ○既習事項を活用し、未知の課題に取り組もうとすること。	○基礎学力を高め、意欲的に課題に取り組む力 ○既習事項を活用しながら論理的に試行錯誤する力	○基礎的・基本的な計算の習熟を図るために、反復学習を多く取り入れるようにする。 ○図形領域を含む複合問題を扱う際には、一つの解法にとどまらず、複数の解法やアプローチを提示し、問題に対する多角的な視点を養えるよう指導を行う。

教科	学年	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
理科	一年	○観察・実験で得た知識を活用して考察すること。 ○知識を確実に身に付けようとする事。 ○主体的に関心を広げ、課題の克服に取り組もうとすること。	○計画的かつ継続的学習習慣を身に付ける力 ○基本的な概念や原理・法則を理解し、それらの間にある規則性や関連性を体系的に捉える力 ○未知の課題に対して科学的に探究する力	○仮説設定から実験・観察、考察、発表に至る一連のプロセスを明確化し、探究過程を軸とした授業展開を行う。 ○図やグラフなど多様な方法で規則性や関係性を表現させる活動を充実させる。 ○ICT機器を活用し、法則性を可視化し理解を深めさせる。
	二年	○観察や実験で得られた事実を基に、規則性や関係を見いだして考察すること。 ○学習内容を継続的に復習・整理し、確実に定着させようとする事。 ○自ら関心を広げ、苦手を克服しようとする主体的に学びに向かおうとすること。	○既習事項を基に、新しい内容を関連付け理解し、課題解決に活用する力 ○観察・実験で得られたデータを整理・分析し、根拠をもって考察や表現を行う力 ○仲間と協働して探究を深め、自分の考えを論理的に説明できる力	○仮説の設定、実験・観察、考察、発表の各段階を明確に位置付け、論理的に思考し、科学的根拠に基づいて探究を深める授業実践を行う。 ○データや規則性を図やグラフにまとめ、論理的に比較し、発表する活動の充実を図る。 ○ICT機器やデジタル教材を活用してデータを可視化し、それを基に自分の考えを伝え合いながら多面的に解釈する力を育成する。
	三年	○実験や観察の結果から、「なぜそうなるのか」を考察すること。 ○自ら課題を見付け、解決に向けて主体的に学ぶ意欲を高めること。 ○自然の事象に対して興味・関心をもち、疑問を抱く探究心を育てること。	○結果を根拠として論理的に思考し、深く分析する力 ○自ら仮説を立て、学びを深めていく力 ○課題に対して意欲的に取り組もうとする力	○予想・観察・考察のプロセスを明確にし、グループ活動をする中で話し合いから自らの考えを深めさせる。 ○ワークシートやICT機器を活用した振り返り活動を通して、思考の可視化と共有を図る。 ○単元の導入で「問いづくり」を取り入れ、学習への主体的な関与を促す。
英語	一年	○適切な単語を使って自分の考えを表現すること。 ○様々な場面の英語を聞き取り、話者の伝えたい内容を適切に理解すること。	○要点を捉え、自分の考えを英語で表現する力 ○対話や身近な事柄についての英文を正しく聞き取り、理解する力	○単語・熟語の小テスト、スペリングコンテストで基礎的な語彙の習得を促し、適切な語句を使い、自分の考えを書く練習を繰り返し行う。 ○日頃から様々な内容の対話や説明などのリスニング練習を行ったり、定期的なリスニングテストを実施したりしながら、情報を聞き取る練習を行う。
	二年	○文章の構成を理解し、適切な単語を使い、文章で表現すること。	○適切な単語を使い、文章で表現する力	○基礎・基本となる力の向上には、単語・熟語の小テスト、スペリングコンテストで基礎的な語彙の習得を促し、適切な語句を使い、自分の考えを書く練習を繰り返し行う。 ○身近な話題を用いた会話をし、自分自身のことを相手に伝える言語活動を通して発話や作文をする力を育む。
	三年	○文章の構成を理解し、適切な文章で、自らの考えや意見を正しい単語で表現すること。	○これまでに学習したことを総動員し、適切に表現する力	○基礎・基本となる力の向上には、学習事項をノートに読みながら英作文する課題に取り組ませる。 ○様々な話題を用いた会話をし、自他のことを互いに伝える言語活動を通して発話する力を育む。